

風しん抗体検査・予防接種のご案内

成人男性への風しん対策

風しんとは

風しんは、発熱及び発しんを主な症状とし、飛沫感染により人から人感染し、感染力が強い疾病です。また、妊娠中の女性が風しんに感染すると、子どもに眼や耳などの障害を含む先天性風しん症候群が生じる可能性があります。

今なぜ風しんの抗体検査や予防接種が必要なのか

平成30年から、風しんの患者数が増加しています。その多くは、30代から50代の男性です。このうち、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、今までに風しんの予防接種を公的に受ける機会がなく、抗体保有率は、女性及び他の世代の男性より、低い状況（約80%）となっています。

そのため、今後の風しんの発生及び万延を予防するために、風しんの抗体検査や予防接種を行います。

抗体検査と予防接種の実施

令和元年度から6年間かけて、1回も予防接種を受けていない、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対して、風しんの抗体検査を実施し、抗体価が基準に該当（抗体価が低い）する人に対して、予防接種を行います。

クーポン券の発行対象者

碧南市に住民票を有する昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

ただし、以下のいずれかに該当する方は対象外

抗体検査

- ・風しんに罹ったことがあり、そのときの抗体検査結果や診断書等のある方
- ・過去に風しんの予防接種を受けたことがあり、その記録のある方
- ・平成26年4月以降に受けた抗体検査の結果の記録がある方

予防接種

- ・抗体検査の結果が、定期予防接種の対象となる風しん抗体価に該当しない方

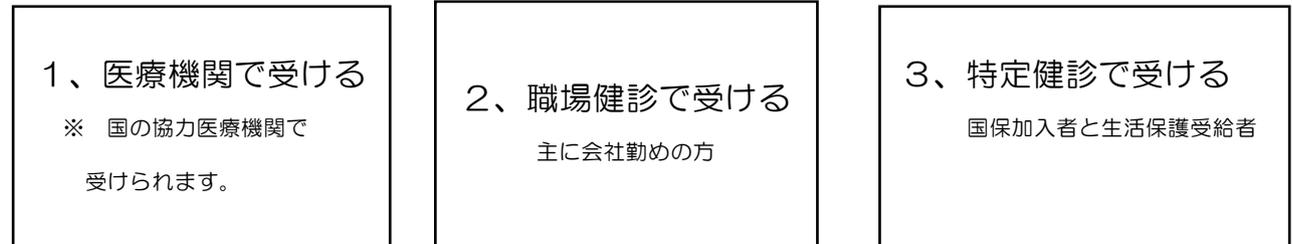
クーポン券の使用期間

抗体検査 ⇒ クーポン券使用期間 令和6年2月29日（木）まで

予防接種 ⇒ 予防接種の接種期間 令和6年2月29日（木）まで

抗体検査及び予防接種の受け方

- 抗体検査は、以下の方法で受けることができます。
- クーポン券が使用できるかどうか、医療機関や職場に確認の上で検査を受けてください。



同封のクーポン券、本人確認書類（運転免許証など）を持参し、風しん抗体検査を受ける



抗体検査結果が記載された受診票を受け取り、抗体価を確認する
(3 ページ「定期接種の対象となる風しん抗体価」を参照)



抗体価が基準に非該当
風しんの抗体（抵抗力）があります。
予防接種は不要です

抗体価が基準に該当
風しんの抗体（抵抗力）が十分ではありません



同封のクーポン券、本人確認書類（運転免許証など）、
抗体検査受診票を持参し、予防接種を受けましょう。
全国の協力医療機関で受けられます。
医療機関は、厚生労働省ホームページで確認ができます。
予約してからお出かけください。

定期予防接種の対象となる風しん抗体価

測定キット名（製造販売元）	検査方法	抗体価（単位等）
風疹ウイルスHI試薬「生研」 （デンカ生研株式会社）	赤血球凝集抑制法 （HI法）	8倍以下（希釈倍率）
R-HI「生研」 （デンカ生研株式会社）	赤血球凝集抑制法 （HI法）	8倍以下（希釈倍率）
ウイルス抗体EIA「生研」ルベラIgG （デンカ生研株式会社）	酵素免疫法 （EIA法）	6.0未満（EIA価）
エンザイグノスト B 風疹/IgG （シメックス・バイオ・イグノスティクス株式会社）	酵素免疫法 （EIA法）	15未満 （国際単位（IU）/ml）
バイダス アッセイキット RUB IgG （シメックス・バイオ・イグノスティクス株式会社）	蛍光酵素免疫法 （ELFA法）	25未満 （国際単位（IU）/ml）
ランピア ラテックス RUBELLA （極東製薬工業株式会社）	ラテックス免疫比濁法 （LTI法）	15未満 （国際単位（IU）/ml）
アクセス ルベラ IgG （ベックマン・コールター株式会社）	化学発光酵素免疫法 （CLEIA法）	20未満 （国際単位（IU）/ml）
i-アッセイ CL 風疹 IgG （株式会社保健科学西日本）	化学発光酵素免疫法 （CLEIA法）	11未満（抗体価）
BioPlex MMRV IgG （バイオ・ラッド・ラボラトリーズ株式会社）	蛍光免疫測定法 （FIA法）	1.5未満（抗体価 AI*）
BioPlex ToRC IgG （バイオ・ラッド・ラボラトリーズ株式会社）	蛍光免疫測定法 （FIA法）	15未満 （国際単位（IU）/ml）
Rubella-Gアボット （アボットジャパン株式会社）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	15未満 （国際単位（IU）/ml）
ランピアラテックスRUBELLA II （極東製薬工業株式会社）	ラテックス免疫比濁法 （LTI法）	15未満 （国際単位（IU）/ml）
バイオリンルベラIgG/IgM （アボットジャパン株式会社）	イムノクロマト法 （ICA法）	陰性

*製造企業が独自に調整した抗体価単位
（今後キットの追加の可能性あり）

予防接種の注意事項（予防接種を受ける方は、必ずお読みください。）

＜予防接種を受ける前に＞

風しんの抗体検査を受けた結果、風しんの抗体価が基準に該当した場合は、定期の予防接種の対象となります。接種するワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MR）です。

以下の内容をお読みいただき、合わせて厚生労働省のホームページ等の情報から予防接種の有効性、起こりうる副反応を確認してください。

1. 接種を受けることが出来ない場合（1項目でも該当があれば接種できません）

- ・接種当日、明らかに発熱を呈している（37.5℃以上の場合）
- ・重篤な急性疾患にかかっている
- ・麻しん・風しん混合ワクチンの成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがある
- ・風しんに係る抗体検査を受けた結果、基準を超える抗体価が認められる
- ・その他、医師が不適切な状態と判断した場合

2. 接種を受ける時に注意が必要な場合（医師とご相談の上、接種をしてください。）

- ・心臓血管系・腎臓疾患・肝臓疾患・血液疾患及び発育障害等の基礎疾患がある
- ・予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状を呈したことがある
- ・過去にけいれん（ひきつけ）の既往がある
- ・過去に免疫不全の診断がされている人及び近親者に先天性免疫不全症の人がいる
- ・このワクチンの成分に対してアレルギーをおこすおそれがある

＜予防接種を受けた後の注意点＞

- ・予防接種を受けた後、急な副反応が30分以内に起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。
- ・入浴は差し支えありません。
- ・いつもどおりの生活でかまいませんが、激しい運動はさけましょう。
- ・接種後4週間は、副反応の出現に注意しましょう
- ・接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は速やかに医師の診察を受けましょう。

ワクチンの副反応

発疹、発熱等が多い副反応です。ほかの副反応としては、注射部位の発赤・腫脹、硬結などの局所反応、じんましん、リンパ節腫脹、関節痛、倦怠感などがあります。重大な副反応として、ごくまれにアナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、脳炎、けいれん等が起こる場合があります。

その他 : クーポン券は、利用時に碧南市民である方が対象となります。

市外へ転出された場合は、転出先の市町村にお問い合わせください。

問い合わせ先

碧南市健康推進部健康課（碧南市保健センター）電話 0566-48-3751